

松戸市長 本郷谷健次 様

PCR 検査の抜本的拡充を求めます。

PCR 検査の抜本的拡充を求める松戸市民の会

新型コロナウイルス感染が「第二波突入か？」と言われていています。政府は早い時期から「PCR 検査の拡充」を表明しながら、この間何か月も検査数を増やしていません。最近の感染者数増加に、市民の間でも不安と焦燥が広がっています。

松戸市では、幸いにも全自動 PCR 検査装置が地元の企業によって開発され、世界各地に 500 台以上も輸出されているそうです。市長は、広報『まつど』（7/1）で、この企業を訪問され、国から保険適用の認可がされたら市立総合医療センターに国内第一号の生産分を導入したいと表明されています。この機器を利用して一刻も早く多くの市民が検査を受けられる体制づくりが必要です。かつて「すぐやる課」が全国的に話題を呼んだように、地方からの「すぐやる」が求められています。全自動 PCR 検査装置が配備されれば、松戸市 PCR 検査センターのドライブスルーも併せて受診結果がかなり早くわかることとなります。検査数が拡充されることを踏まえて以下の4点を強く要請します。

1. 院内感染・施設内感染を防ぐために、医療・介護、障がい福祉、保育、教育等の関係者の検査を公費負担で実施する、新たな PCR 検査の手続き・制度を早急に作ってください。
2. 希望する市民、特に年齢や持病・既往症などで心身に不安を感じている市民を検査の対象にし、公費補助もしてください。
3. 市中感染を防ぐために、地域を特定し、住民全体を検査の対象にする取り組みを実施してください。
4. 陽性者が多数出た場合にそなえ、ホテル等の確保・拡充をすることを県に強く求めてください。

(松戸市民でなくても大歓迎！最終締め切り:2020年8月20)

氏 名	住 所

●署名の郵送先：PCR 検査の抜本的拡充を求める松戸市民の会 松戸市松戸 1879-24
ほくとビル 5F T&F : 047-360-6064